

50
特251

256

十五年七月

藤原商相歡迎懇談記錄

社人團 橫濱貿易協會



始



序

本協會は内閣の更迭毎に新商相を迎へて其の歓迎を兼ねた貿易懇談會を開催し來つたが、米内内閣は時偶々通常議會中に組成されたので、當時御招きする事を遠慮したのが延々となつて居たが、去る六月廿日漸くその意を得て、當日正午ホテル・ニューグランドに於て豫定通りの商相歓迎懇談會を開いた。當日藤原商相には、加藤政務次官、喜多參與官、辻織維局長、夢沼貿易局第二部長等を随伴、午前中來濱、織維工業試験所、生糸取引所等を視察の後、會場に到着、市内關係官公衙の代表者及本會員等百餘名と簡単な食事を共にしたる後、懇談會に臨み上甲本會頭の挨拶に亞いで懇ろに所信を披歴し、種々懇談を重ねて歸京せられた。本編は以上懇談會に於ける上甲會頭の挨拶と、藤原商相の談話を相前後して掲載したもので、此のくだけた商相の談話の内に、現下の我貿易國策の方途が窺はれるのを觀取し、夫に副ふて今後貿易の振興に精進す可く、その参考たる可きを想ひ茲に刊行頒布する次第である。

昭和十五年七月

社団法人 横濱貿易協會

特251
256

藤原商工大臣挨拶

發行所寄贈本

本日は時節柄皆様が御多忙の所を特に御招待を蒙り、御鄭重な御招宴を賜りました事に付て先づ以て厚く御禮を申し上げます。尚ほ只今は上甲會頭より私に對して洵に御親切な、御同情の籠りました御挨拶を戴きまして、衷心慚愧に堪へないと同時に、深く感激致した次第であります。

私は只今會頭よりお述べになりました通りに、全くの横濱市民ではありませぬけれども、是からの餘生を工業大學の爲めに送りたいと云ふ決心を持ちまして、日吉臺に聊かながらあゝ云ふ事を始めましたので、自分の心持では七十パーセントも八十パーセントも横濱市民の積りで居りますから、此の席上に於きまして、上甲會頭より斯る御賛辭を賜りまする事は敢て中らざる所ではありますけれども、洵に嬉しく欣びに堪へない所であります。此の點も厚く御禮を申し上げます。同時に私の仕事は漸く一周



年記念式を一昨日か致しましたやうな譯で、漸く其の緒に就いたばかりであります。今後何かと横濱市民の皆さんに御厄介に相成り、御助力御後援を賜る事が多からうと存じますから、此の點もどうぞ何分宜しくお願ひ申上げたいと存じます。

偕て只今御熱誠を以て色々お述べになりました事は、謹んで拜聴致しました。上甲會頭のお述べになりました事は一々御尤もでありまして、私としてはその大體の御趣旨に對しまして全く御同感であると云ふ事を申上げるより外に言葉がないのであります。其のお述べになりました言葉も、又其の言葉の由つて生れる所の御趣旨も言葉にお出しになりませぬでも、お肚の中にお藏ひになつて居る所のお考もよく諒解を致しまして、一々御尤もと存じて居るのであります。

が併し今日の我國の状態に付きましては、政府の側に立ちますると、私共が今まで民間に居つて考へて居りました事と多少違つた方向に向つて此の國が進みつゝあると云ふやうな状態でありますから、其の邊の事情も一通り申上げまして御参考に供し、

さうして今後の御協力も御願ひし、又私共及ばずながら皆さんの御相談相手になつてさうして我國の爲に、我國貿易行政をどう云ふ工合に舵を取つて參つたら宜いかと云ふ事に付ての心持を若干申上げて御参考に供する事が私の皆さんに對する義務ではなからうかと存じます。

勿論私は御承知の通り既に拂込を全部償却してしまつて、プレミアムももう既に處分済であります。世の中に全く用の無い體であることは申上げる迄もないのであります。さう云ふ人間でありますが、今日我國は物資に缺乏して如何なる物資でも再び役に立つものであるならば、大事に之を使はなければならぬと云ふ物資經濟の繰合せと申しますか、其の繰合せに依りまして、私の如き者が斯う云ふ重任を辱けなうすると云ふ事になつたので、詰り私は一種の代用品であります。それでありまして、私始終申して居るのであります。もう使用年限の切れたダットサンのやうなもの。此のダットサンに三臺も四臺もでなければ積み切れないやうな荷物を山のやうに積んで

山坂を越へて行くと云ふのが私の今日の現状であります。故に其の山坂の途中に於て此の自動車がバンクして、へたばつてしまふかも知れない。けれども苟も荷物を背負つて出ました以上は假令如何なる事があつてもへたばる迄はあらん限りの力を盡して汗だくくで此の山坂を越へて行かなければならぬと云ふ事の決心を持つて出ました様な次第でありますから、諸君に於かれましてもどうぞ其の立場に御同情下さいまして、若しバンクをしたり、油が切れまじたり、熱を起したりするやうな場合がありますしたならば、或は後押しを願ふとか、油差しを願ふとか、水を持つて来てエンジンを冷して戴くと云ふ御後援御援助に依つて、此の山坂を乗り切るやうに御鞭撻と御助勢御後援を願ひたいと切に願ひ申上げる次第であります。

さう云ふ一身上の立場でもございますから、申上げるまでもなく此の時勢を適當なる商工行政に向つて、私自身がどこまでも之を全うして乗切つて行かうと云ふやうな本當の自信はないのであります。唯其の舵を取つて乗切りたい、又それより外仕方が

ないので、甚だ微弱であるが之を乗切つて見たいと云ふ赤心に燃えてやるだけではありませんから、是は申上げなくても御諒察下さることと存じます。其の點を豫め御諒察願ひます。

次に今我國の世論は、私共が御親任を辱けなうする以前から、どうしても戦時體制を整へると云ふ事が必要であると唱へられて居ります。戦時體制を整へると云ふことはどう云ふことであるかと申しますと、革新政策を斷行することであり、そこで革新政策を斷行すると云ふことはどう云ふことであるかと申しますと、今までの自由主義の考ではどうしても此の時局は乗切れない。總て計畫的に、一元的に國家の政策を豫め計畫して、それを斷行し實行して行く、即ち統制經濟を益々強化して行く。斯う云ふ事であると思ひます。それでは統制經濟を強化して之を斷行すると云ふ事は分つて居るが、實際問題としてはどう云ふことになるのかと云ふことになり、洵に不明瞭であります。私共のやうに實際上の仕事三十年も四十年も五十年もやつて

來た者から見ると洵に不徹底であります。が併しそれを不徹底だと申しますと、現状維持派であるから不徹底と思ふのである。自由主義の頭で考へるから不徹底で、今日の戦時體制の方から考へて見れば、決して不徹底ではないと云ふのが、即ち今日の我國の現在に於ける所謂指導精神とでも申しますか、さう云ふ精神であり、それが我國の經濟上の事、政治上の事、萬般を指導して行く現状であります。一例を申し上げますと鐵の問題であります。是は海外からの輸入原料が高くなりましたから、鐵の値段を引上げるより外に仕方がないと云ふことになります。併し低物價政策上此の値段を引上げることは出来ない。是までは分つて居ります。低物價政策を堅持する以上は、國家の基礎的産業の本になる鐵の値段を引上げることは出来ない、是はよく分つて居る。

然らば國家で之を補助して行くか、助成するより外仕方がない。さうでなければ値段を上げるより途がないと云ふことになります。けれども一方から言ふと、製鐵業者

が自分の利益の爲に製鐵業を經營すると云ふことは間違ひである。國家の爲に製鐵業を經營する。會社の利益の爲に此の事業を經營すると云ふやうなことはいけないから損がいつても構はないから値段を上げないで、政府で補助も何もしないで押して行つたらどうか。斯う云ふやうな説も出るのであります。けれども、是は少し亂暴な説であつて、さう云ふ事は出来ない。やはり業者にも若干の利益を與へて、其の事業の生産増加を圖ると云ふことが必要であります。

斯う云ふ事を唱へますと、直ぐに國家として増産命令を出して、此の會社には何萬噸の鐵の生産増加をしると云ふことを命ずる。又は其の會社に是だけの値段で鐵を販賣しろ、斯う云ふ命令を出す。さうして國家の權力を以て其の事業を經營させたならば宜くはないか。さうすれば國家の爲に従事して居るのであるから、それで此の仕事が實行し得られるのであると云ふやうな議論が又起つて參ります。所がさうなると今までは國家が製鐵事業を可愛がつて之を助成し之を保護して茲に至つた。我國の製

鐵事業が此處まで發達して來たのに、今直ちに斯う云ふ時勢になつたからと云うて、之を唯徒らに鞭つて、權力を以て此の仕事を経営させて行くといふやうな事になつて、果して豫定の通りの効果を擧げることが出来るかどうかといふ問題になると是は何人もさういふ方針の下に此の製鐵事業が繁榮し、益々發達して生産を増加して國家の目的を達することが可能であるとは確信を持つてゐないのであります。

さう云ふ風に實際問題として議論を煎じ詰めて参りますと、矢張りどうしても國家の權力を以て引合はない仕事でも何でも之を斷行して行かうといふ様な事は、議論としては之をいふ事は出来るが、實際上に於て之を實行するといふ事は甚だ困難である。是は何人も皆よく分るのであります。それ故に實際的に論議して参りますと、革新論者即ち國家の權力を以て總ての革新政策を斷行する方が宜いといふ論者も、又今日の時勢に於ては現状維持派だとか、自由主義を夢みてゐる人であるとか言はれてゐる人でも、議論として見ると双方非常に違ふ様でありますが、實際問題になると皆一

致してゐる。實際製鐵業をどうするかと云ふ問題になると、極端から極端に違つてゐる議論の人も皆一致してゐる。それが即ち諸君が新聞で御覽になりました通りに、製鐵事業の臨時の處置でありましたけれども、今回輸入屑鐵に對する補助を政府が致しまして、業者をして生産を減少せしめない様にする。業者の利益を餘り害しない様に業者をして安んじて其の仕事をして國家の爲に努力せしめるといふ様なことに相成つたのであります。是は今日の我國の經濟界の實情を申上げるのであります。一寸新聞其の他で革新戰時體制論といふ様なことで、何でも國家の力でやらなくてはならぬといふ様な議論を聴くと、是は大變だとお考になります。實際問題として行ふ所を見ると、大した違ひがない。誰が考へても實際問題となると、大した違ひがない。以上は今日の製鐵事業の實際の成行を申上げたのであります。總ての問題が是と大同小異であります。

茲に貿易問題に致しましても、是も今新しい方の經濟論者の唱へる所は、今までの

自由主義思想に於て、各貿易業者が自分の利益の爲に貿易を經營するといふことはいかぬ。戦時體制機構、是は國家の力を以て統制し、國家が貿易を統制し國家が貿易の統制的の一つの機構を設けて、國家の力で之を斷行することが必要であると云ふのであります。此の事は新聞に於ても御覽になつてゐる通りだと思ひます。さう云ふ議論が確に御座います。けれども偕て國家の力で斷行するといふのはどういふ風にするか。國家といふものは別にある譯ではありませぬ。今日國家といへば即ち官僚であります。私も今日では其の一人であります。さういふ官僚の力で今の貿易といふものを全部斷行して行くといふ様なことは、出来るものではない。又さういふ機構は出來も致しませぬし、さういふ機構が出來た所が實行出来るものではないと思ひます。でありますから、矢張り煎じ詰めると今日までの機構を若干修正をして、今日の時勢に適當した所の一つの機構を作つて、磨擦も餘り起さず、混亂も餘り起さずしてやれる所の工夫を織込んだ一つの組織を考へるといふことより外に途がないと思ひます。今我

國の貿易を戦時體制に置いて、益々振興せしめなければならぬといふことは、上甲會頭のお述べになつた通りでありまして日本國家の現状から申して、貿易が一千萬圓減るとすれば、我國の物資が一千萬圓減るのであります。一億圓の貿易が減れば外國から物を買ふ力が一億圓減るのであります。今でさへも物資が缺乏してゐる所へ、貿易が減少するといふことであれば、我國は到底立ち行かない結果に陥ることは明らかでありますから、百難を排し、如何なる困難を冒してでも貿易は政府の豫期して居る所の或る數字まで増進せしめて行かなければならぬ。でないとな國の經濟の運行が出來ないのであります。だからどんな事が有りましたも、如何なる故障が起りましたも、此の貿易の増進と云ふことには力を盡さなければならぬのであります。

然らば今日の現状はどうであるかと云ひますと、私は先達て大阪へ参りました。名古屋にも参りまして當業者の意見を聴きました。その時或る當業者の申しますのは、大阪に於て中南米へ千六百萬圓の見本輸出をするのにどれ丈の願書なり書類を

組合若しくは政府に提出しなければならぬかと調べて見た所が、丁度六十枚出さなければならぬ。之に對してどれだけ足を運ばなければならぬかと云ふと、官廳及び組合に三十遍行かなければならぬ。千六百圓の商賣をするのに、六十枚の書類を出し三十遍の足を運ぶと云ふやうなことでは、到底やり切れるものではありませんと云ふやうな話でありました。今度は名古屋で當業者の意見を聴きました所が、一つの貿易をするのに十も二十もの組合に入らなければならぬ。此の仕事は此の組合、此の仕事はあの組合、又此の組合にも關係があると、十も二十もの組合に加入しなければならぬ、加入をすれば組合の経費も負擔しなければならぬし、集會にも出なければならぬ、實に煩雜で到底是ではやり切れないと云ふ事でありました。歸りましてどうしてさう云ふ煩雜な手續に成つてそんなに當業者を苦しめるのであるかと色々調べて見ました所が、成程今日の現状はさう云ふ組織になつて居ります。色々複雑な組織がありますけれども、其の極端な一番困難なものは、爲替の許可を得ると云ふ手續であります。其

の次には原料とか物資とか云ふ貿易品を生産するに要する所の原料若しくは資材を得る手續であります、さう云ふ手續が容易に出来ないで、餘程困難をして居ると云ふ風になつ居ります。又政府に於ける手續が何故複雑になつてゐるか調べてみますれば、それは無理もない。是だけの原料を輸入して、果して其の原料が輸出品に向けられるかどうか。折角少ない所の爲替基金を以て輸入した物が、國內用に轉用せられて行くといふ様なことがあつてはならぬから、さういふ事を防止しなければならぬ。是は大切なことでありますから、さういふ事を嚴重に取締らなければならぬ。其の取締ばかりでも中々容易ならぬことで、其の外色々國策との關係に於ても容易ならぬ事でありまするので、主たる困難の手續上の煩瑣といふ事なども、皆さう云ふ所から生れております。政府と雖も無用の手續をば澤山に作つて當業者を苦しめ、是が爲に泣きの涙で努力してゐるのを知らぬ顔をしてやつてゐる譯ではない。矢張り皆必要上已むを得ぬ手續きであるのであります。けれどもさういふことの爲に總ての仕事が遅れ

ます。向ふから注文が來ても之を直ぐに引受けて、宜しいと云つてやる自由主義時代のやうな工合に行かない。そんな事を彼此れ致しまするから、是はどうしても此の儘で以て貿易の振興を圖ると云つた所が、それは中々容易ならぬことであると云ふことは、當然なことであらうと思ふのであります。是はなんとか工夫を凝らしてもう少し改善をしなくてはならぬ。

其の次に最も困難であります事は原料や物資の配給であります、之も是がなければどうしても貿易と云ふものは出来ないものでありますから、外のものに對してはどんな故障があつても、貿易に對してはどうしても原料や物資の配給を滑かにしてやる事が必要であります。今の様な手續を履んで居つたのでは、どうしても圓滿に配給することが困難であります。

そこで其の次に考へられます事は、是は私が數年前から唱へて居ることでもあります。我國の中小工業と云ふものは今日非常に難儀をして居ります。軍需工業とか其の

外の工業に於ては非常に隆昌に赴いて居るものも澤山ありませう。併し雜貨の輸出工業に従事して居る所の者は、非常に難儀を致して居ります。是は今日の戦時體制下に於きましては何とか救済しなければならぬと云ふことは、歴代の政府が之を唱へ又民間の有力者の之を唱へて居る處であるけれども、今以て名案が見付かりませぬ。随つて中小工業者は矢張り泣きの涙で此の時局を送つて非常に難儀をして居る事は皆さんよく御承知の通りであります。旁々さう云ふ様な色々な難かしい問題が御座いますので、貿易の振興と言ひ中小工業の救済と言ひ、此の儘にして置く譯には行かぬので何とか一つの途を作りたい。さうして出来るものならば一種の特別の機構を作つて、之を今日のやうな状態に置かないで、もう少し滑かに運用する事が出来ないものかと折角今色々研究をし調査をして居ります。是は商工省だけの關係の事業でもありません大藏省とも其の他とも非常に廣汎な關係を持つて居る仕事でありまして固より斯の如きことが先年の貿易省を設置すると云ふやうな問題に相成つたので、其の原因は斯う

云ふ所にあると思ひます。そこで私は徒らに貿易省を設けると云ふやうなことを考へないで、理論の上に於ては貿易省を設けると云ふことは洵に結構のやうであります。實際上に於ては單に貿易省を設けました所が、必ずしも實情に即した制度と云ふ譯には行かない。運用の宜しきを得るならば、貿易省など作らぬでも貿易省を作つたと同様、否それ以上の効果を現はす事が可能である。物事は何事も運用であります。

無論機構も大事であるけれども、運用と云ふ事が尙大事でありまして、運用宜しきを得れば機構に多少缺點があつても巧く行くと云ふ事は、皆さんよく御承知の通りであります。さう云ふ方針を以て只今貿易行政に付て、何とかして一種の劃期的な工夫を見出したいと存じまして、實は甚だ微力でありますけれども晝夜を分たず之に對して研究を進めて居るのでありまして、其の成案も略々得ましたので政府の内部に於て目下其の協議を進行致して居る際であります。是は商工省の内部の事情であります。不日遠からざる中に政府の内に於ける方針が決定致しましたならば、又決定致す様に

努力を致して、是非決定致したい。是は國家の爲めに、我國貿易増進の爲めに甚だ必要なことであると信じて居りますので、其の政府部内に於ける方針の決定を見ましたならば、此の方策を實行するに當りまして、只今上甲會頭のお述べになりました通り是非當業者の御意見を承りたい。貿易團體其の他の各團體の腹藏のない御意見を承りまして民間の總意を採入れ、民間實際家のお考及び其の智識を採入れまして、さうして國家の爲めに理論上から言つても實際上から言つても、今日の狀態では此の位の所より仕方がなからうと云ふ様な所に落着けまして、圓滿に斯う云ふ方策を實行致したいと云ふ事を今考へて居る際であります。此の機會に其の事を皆さんに申し上げます。若し又實際上に關する御諮問等を申上げる機會が來ましたならば、どうぞ御腹藏なく十分に御意見をお述べを願ひたいと存じます。

上甲會頭の御趣意に對してお答をすると云ふ譯ではありませぬが、折角の御熱心な御意見でございましたから、政府の只今考へて居ります内情を皆さんに此處で御參考

までに申上げた次第であります。

尙又圓ブロックに對する貿易の政策とか云ふやうな事に付ても御論じになりました所は、丁度政府で今考へて居る所と全然同一であります。即ち我國から若干の物資を輸出致しまして、それを高く賣る。又我國の欲する所の物資を向ふから高く買ふと云ふ様な政策を實行致しまして、當分の間北支中支と我國との間の貿易の調整をしたいと云ふことを今政府に於ても考へて、着々之を實行に移してゐる次第でありますから、此の點は御安心を願ひたいと存じます。唯爲替問題とか通貨問題と云ふやうな問題に付きましては、中々困難な事情がありまして、一朝一夕に此の問題を解決すると云ふことは不可能であらうと存じます。さう云ふ點に付てはまだ若干の研究調査を必要とするので、隨て時日を要することがあらうかと存じて居りますから、是も御承知を願ひたいと思ひます。

尙ほ蘭領印度、佛領印度等に關する問題に付ての御意見、是も御尤もな事でありまして、今までの考へ方と今後の考へ方とは全然考を異に致しまして、我國独自の立場から色々なことを考へて、新たに方針を立てまして、國家の外交上又國家の根本的政策上から出發した貿易政策を新に立てることが必要ではなからうかと思つて、積極的に進んで行きたいと、私一人の私見ではありますが、さう云ふ風に考へて居ります。中南米の問題に付きましては色々詳細の御説明がございましたが、此の問題は先刻私の申述べました政府の考へて居る所の貿易政策に於きまして最も重點を置いて居る問題であります。隨て上甲會頭のお述べになりましたこと、政府の考へて居りますこと、又南郷君などのお考へになつて居ること、色々な點に於て或は一致し、或は多少の齟齬を見たり、或は反對をしたりするやうになつて居るかも知れませぬが、斯う云ふ問題に付きましては實際問題として、具體的に一々例を擧げて一つづつの實行案を練りまする際に於て、詳細に意見なり政府の方の意のある所も申述べ、又同時に直接貿易業に従事してお居でになる人々の御説も承りたいと考へて居ります。

要するに先刻申上げました通り、私は決して世間の所謂革新論者でないことは、申上げるまでもなく皆さん十分御承知下さつて居ること、思ひます。同時に又全くの自由主義の今までの方策通りで、日本の今日の經濟政策貿易政策を運行し得るかと思へば、それは不可能だと思ひます。統制經濟の國策會社等、今日まで政府の施設を致しました事に付ては、中々當初の目的に反して不成績なものも澤山あることは承知致して居ります。けれども統制經濟を益々強化して行くと云ふことに付ては、どうしても已むを得ないことであらうと存じます。でありますから今後革新的政策を實行せざるを得ない場合に於ては又實行する方が國家の爲に利益だと思ふ場合に於ては、而して又自分の今日までの知識經驗に依つて斯う云ふ工合に實行すれば業界に非常な波瀾も起さず國家の目的も達し、さうして業界に従事して居る人達に非常な迷惑も掛けない。さうして新しい政策が實行出來て、國家の爲になると云ふやうな場合に於きましては、どうしても革新政策を採つて進んで行くことは免れないことであらうかと信じ

て居ります。

それに致しましても貿易業の如きは、私から申上げるまでもなく七十年間に於て是だけの大發展を遂げたのは、此の貿易業に従事して居る方、即ち貿易業者が國の爲に一身を捨て、晝夜を分たず努力した結果で、其の爲に斯の如く急速に發達して來たと云ふことは疑ひない事實であります。私が英吉利や獨逸や亞米利加に行つて感じましたことは、工業などの事は別と致しまして、商賣とか貿易に従事して居る我國の當業者が、英吉利人にも獨逸人にも亞米利加人にも決して劣らない。亞米利加人などに比べましたら問題にならない程遙かに優秀だと思ひます。世間の人は動もすれば英吉利人や獨逸人に比較して、我國の商賣や貿易に従事して居る人も劣つて居るやうに申す人がありますが、私はさう思つて居ない。我が日本人の如くに勤勉で、機敏で、熱心で、勇氣のあるものはないのであります。獨逸人に致しましても英吉利人に致しましても、中々粘り強く努力し勉強は致しますが、逆も吾々日本人には及ばない。吾々の

方が遙に勝つて居ると思ひます。獨逸人は獨逸人、英吉利人は英吉利人の長所はありますが、吾々日本人の長所はそれ以上であります。是が即ち我國の商賣なり貿易なり、隨て其の工業なりを今日の如く發達せしめて來た一つの重大なる要素であること云ふことは勿論のことであります。

私は先程「工業日本精神」と云ふ本を書きまして、之を英文に直しました。其の時之を英吉利人に見せるには繪のある方が宜からうと思つて、日本文には繪がありませんでしたが、英文のには繪を入れました。私は我國の貿易が今日の如く發達したのは、其の昔元龜天正の頃の八幡船、即ち海賊船から發達した歴史の爲である。是が我國貿易業者の誇るべき歴史の一頁であると云ふので、其の八幡船に凡そ三千人位の甲冑に身を固めた武士が乗つて、暹羅安南南洋まで行つて商賣をして居る所の繪を書きましてそれを「工業日本精神」の中に入れました。此の時私が心配したのは、こんなことをしたならば歐米人は、我國貿易業者を海賊の子孫と思つて、非常に懼れをなす

やうなことがありはしないかと云ふ事であります。そこで或る外交官の友人に斯う云ふ事をして宜しいかと言つた所、宜しい、英吉利も和蘭も同様の事をやつて居る。瑞典、諾威皆海賊の子孫である。佛蘭西、西班牙亦同じ事をやつて居るから、日本人も堂々と公にして何の差支へがないと云ふので、私は其の繪を本の中に入れて出しました。案の如く英吉利人が見ても亞米利加人が見ても當り前だと思つて居る。私は昨年瑞典へ行つて驚いたのは、さう云ふことを考へて居るので、始終注意して街を歩きますと、丁度日本の繩暖簾のやうな所があつて、ホットドッグなどを賣つて居る。其の店が皆「海賊」と云ふ看板を出して居る。どう云ふ譯かと云ふと、是は皆海賊の子孫なので、海賊を貴んで「海賊」と云ふ看板を出すことを誇として居る。日本人なら賊と云ふ字があるので嫌ふ感じがするのに、向ふは之を誇として居る。さう云ふ譯でありますので、吾々祖先の貿易に従事した人々の一番最初は甲冑を着て何千人と隊伍を組んで南洋から佛領印度、南支那方面を乗り廻つた人々であります。其の子孫が今日

の貿易業者が世界を股に掛けて、非常に努力したから此の國が發達して來たので、それを守立て、貿易を益々發達せしめて、英吉利や獨逸や亞米利加其の他の貿易業者を眼下に見下し、我國の海外發展を圖ると云ふことは、戰時體制であらうが何であらうが、國家の國策として私は非常に必要なことと、信じて居ります。

さう云ふ觀點から總てのものを考へて居るのでありますから、今後政府の實行しようとする事に付て若しも色々御意見がお有りになります様な場合には、御腹藏なくお申聽けを願つて、其の御意見に如何にも御尤もだと感ずるものがありましたならば、之に従ふことを敢て辭するものでもない。躊躇するものでもありません。併し今日斯う云ふ時局の際であつて、國歩は益々困難、物資は益々缺乏といふ際でありますから貿易は一日も忽せにする事は出來ない。隨て多少御不滿があつても、御異存があつても、國家の爲に已むを得ないと云ふ時には、どうぞ潔く個人の利害を捨て、國家の爲に協力すると云ふ御趣意を持ちまして御協力を願ひたいと云ふことを、此の機會に

偏に御懇願を申上げる次第であります。

尙色々申上げたい事がございますけれども、大分時間も長くなりましたので、之を以て私の話を終ります。今日は御多用の所を洵に有難うございました。御禮を申し上げます。(了)

上甲會頭歡迎の辭

附貿易政策所見

是迄内閣が變ります度毎に商工大臣丈は是非實業界から出て戴き度いと云ふことは經濟界の一致した意見であり、又希望でありました。特に戰時經濟の重要性に鑑みまして商工業に經驗あり、抱負のある方に御就任願ひたいと思ふて居りました所、藤原全産聯會長が商工大臣になつて戴いたので私共の喜びは例ふるに物なく是でこそ難局を切り抜け産業の發展、貿易の振興が出來ると非常な期待を以て御祝福申上たのであります。爾來閣下の議會での御答辯並施政方針に付て刮目注意を拂ふて居つたのであります。而て折柄物價問題や物資の缺乏による對策又電力石炭の不足等一日も忽せにすべからざる重要問題が山積して居りましたので、閣下の御心配御焦慮は一方ならぬものがあると拜察して心密かに閣下の御健闘を祈つて居つたのであります。永年實業界に於ける御經驗を實踐に移され御理想を如實に着々適切な對策を樹立せられ是が解決に御努め下さいましたので私共もほつと一安心したのであります。唯茲に心配申上げましたことは御就任以來一日として安らかに休養せられる暇も

なく御多忙であらせられるのでありますから御健康を害ふやうなことがあつてはならぬと云ふことでありましたが、斯うして御元氣な御姿を拜しまして誠に欣快一方ならぬものがあります。閣下は現閣僚中一番御高齡であると云ふことであります。閣下が時局下極めて重要な商工業を所管せらるゝ最も多忙な國政に參與執掌せられて寧日ないのでありますから私共も閣下に負けないやう大いに努力しなければならぬと勵んで居るやうな次第であります。何うか御健康に御注意を下さいまして國家の爲に御自愛あられませうやう御祈り致して已みません。

私は此機會に先づ第一に御禮を申し上げねばならぬことがあります。夫は閣下が吾横濱市に工業大學を新設されたことであります。私が申す迄もなく貿易の發展振興は工業の發達に俟たねばならぬのであります。吾横濱港は數年前迄は其の貿易額神戸に劣りまして第二位にありました。而て時には大阪と伯仲の間にあつたことすらありました。然るに一昨年より其の貿易額は遙かに神戸を凌駕して第一位を占めるやうになりました。是は主として本縣内に工業が發達した結果であります。而て工業の發達を促すには資本と相俟つて技術者が必要であることは申す迄もありません。吾横濱は貿易と工業を市是として其の發達を奨勵助長しましたので工業の發展目醒ましきものがありますが、今後尙一段と發達の機運にあります。而かも其の技術者が少なく工場經營に稍もすれば支障を來して居つたのであります。然るに工業の指導者として其の發達に獻身的努力せられて居る閣下は特に此點に留意せられ他の競争地を排せられ、本市に工業大學を建設せられ此瑕瑾を補はれやうと致されましたのは私共の喜びと感謝が如何に大きなものであつたかと云ふことを御記憶願ひたいのであります。此機會に厚く御禮を申し上げます。

次に私が申す迄もなく吾對外貿易は非常な難關に直面して居るのであります。假令僅かの正貨でも獲得しなければならぬ重要な時機に於て實に寒心に堪へぬものがあります。日支事變勃發以來北米等に於ては日貨排斥の聲高く輸出は稍もすれば減退せんとしつゝある時に於て、今又歐洲戰爭の擴大により歐洲に於ける貿易は殆んど全滅の悲運に際會しました。吾輸出の六割餘は磅貨決済でありますので其の影響の甚大なることは申す迄もありません。果して然らば如何にして現狀を打破して展開の方途を講ずることが出来るでござらうか、朝野を擧げて其の對策を研究されて居りますが要は歐洲市場で失つた貿易を他の

市場に求めて、より以上に振興の途を開拓し尙是を善用して永遠に輸出の地盤を確保することにあると思ふのであります。而て中南米並南洋諸國は最も有望な市場として囑望されて居りますが、之等諸國も夫々爲替管理數量の制限割當高率な關稅の障壁を設ける等思ふ様に發展することが出来ないであります。故に是は外交折衝と相俟つて業者間に於ても適切な對策を講じなければならぬのであります。其内一、二の例を申上げてみますと蘭領印度に於ては入國居住及營業に對する制限を受けて居ります。又現在輸入割當制がありまして蘭商は輸入數量の七割五分を確保し、吾同胞は僅かに二割五分の割當しか貰へないので世界通商上他に其の例を見ざる不公平なものがあります。吾國は東亞新秩序建設の爲に蘭領印度の現狀維持に重大な關心を有し是を汎く世界に聲明して居ります。相互經濟提携通商貿易の緊密化を圖る爲に政府は適切な對策を樹てられたのであります。佛領印度支那は高率な關稅の障壁を設けて吾進出の途を阻止して居ります。佛國敗戰の機會に何等か方法があると思ひますから政府にても千載一遇の好機を逸せざるやう御配慮を願ひたいのであります。

又中南米諸國は英佛獨伊等より輸出杜絶しましたので吾商品の販路開拓を圖るには最上の好機會であります。其の内主要な國は何れも爲替管理をなし又關稅にも等差がありまして自國の商品を多く買入れざる國には殆んど禁止の高率な關稅を課する國もありますので大體バーター制によつて輸出の増進を圖るより外途ないのであります。聞く所によりますと米國に於ても對中南米通商政策の革命的變化を目指しまして善隣政策とか互惠通商政策等では満足せずより強固な經濟的單位となす爲具體案を講究されつゝあると云ふ事でありませう。我國にても至急對策の必要があります。先般南郷氏が中南米方面へ渡航せられ視察の結果、粗悪品輸出防止策として検査を嚴重にし、更に最低價格を制定して安値販賣を防止し且つ配給對策として一市場、一品種、一エジェント主義を採用することを政府に建議せられ、政府も亦共鳴せられて立案中と云ふことであります。是を表面より觀察しますれば實に適切な對策であるやうに思はれます。乍然是は今日新に案出せられた意見でなく各貿易業者が夙に研究の上にも研究を重ねた上色々な障害が多く理想論としては尊重すべきも實行性なきものとの結論に到達して居るのであります。假令品質向上の爲でありませうも輸出せらるゝ各商品を皆検査することは容易でなく、特に今日の生産狀態で品質の低下

は已むを得ないものもあります。人絹織物に付て引證してみますと人絹織物は國營検査で合格品でなくば輸出出来ないことになつてをります。且つ検査合格品でありましても尙輸出業者は各自別に嚴重な検査をして輸出致しますが御承知の如く人絹織製造會社では原料になる良質のバルブを得ることが至難で、なるだけ國産品を使うことになつて居りますから其所で不知不識品質が低下することがあります。又是を染色するにも優良な染料は輸入出来ず國産品を使ひますから良い染料が少ないので不得已仕上げが悪くなる、是は自然の成行であります。故に之以上検査を嚴重にしましても良い原料と染料が得られざる限り品質の向上は望まれないのであります。又何人も海外に輸出しますに安くなる賣よりも少しでも高く賣りたいのは人情であります。殊更好んで安く賣るものはないのであります。同業者多く競争の結果相場を崩すことになりまして最低價格制が實行出来、高く賣れるなら結構であります。同業者多く競争の結果相場を崩すことになりまして最低價格制が實行出来、高く賣れるなら結構であります。又一市場、一品種、一エジエント主義は或る特定商品には可能で有益でありませうが、僅かな商品の特例を引いて一般の商品を率することは出来ないことと全然不可能のものが多く且つ現在の輸出業者多年の努力を買つてやる必要もあり戦時に於て餘り商賣の機構を變へることは人心安定の上より如何かと思はれます。特に今日はあらゆる貿易業者を總動員して貿易の發展を圖らなければならぬ重要な時機でありますから貿易業界に一大波瀾を畫いて混亂に導くやうな政策は戒むべきことと思ふのであります。

更に戦時經濟の進行に伴ひ産業經濟の統制が漸次強化せられるやうになりました。獨逸が英佛と戦つて大勝利を博した其の原因の内に産業統制が強化され組織的生産が擴充されて優秀な戦時資財が容易に準備された結果であると統制萬能を力説せられる方もあります。全く我國も其れに習つて統制の必要があると思ひますが統制するには生産力擴充又増産計畫に對しては民間産業團體を動員し輸出統制販路開拓等に付ては貿易關係團體を總動員して輸出増進計畫の實現化と運用の圓滑を圖らねばなりません。近來統制の實を擧る爲色々な所謂國策會社が計畫せられつゝあることを聞いて居ります。本來國策會社なるものは國民經濟上特殊の必要ある場合に限り設立せらるべきものと思ひます。特に貿易の振興計

畫に關しては國策會社を設立して一元的に統制する必要あるか否かと云ふことは最も慎重なる考慮を要します。未だ其の目的方法を審にしませんので是非の論議は出来ませんが斯る計畫を立てらるゝ際は先づ貿易業者の團體機關に諮問せられ其の意見を徴して後實行に移されたいのであります。さうしますれば貿易業者も喜んで國策に順應して協力することと思ひます。

次に爲替問題に付て申し上げますと最近歐洲戰亂の激化は世界爲替市場を急變せしめ、我國貿易に一大影響を及ぼすに到りました。是が爲政府にありては慎重に爲替對策を考究し國際收支決濟の安全を圖らんとせらるゝは蓋し當然のことと其の爲に一時的輸出貿易が停止するが如きことがありまして又已を得ないのであります。乍然爲替市場の變化は當該國際經濟狀況により左右せらるゝものでありますから、其の對策樹立に當つてはよく各方面の情勢認識を綜合すると共に其の實現に際しては統一的且つ最も敏速なる操作を緊要とするので爲替に關する對策を樹立せられるには貿易業者の意見のある所をも徴せられたいのであります。而て又我國としては今日迄ロンドンが國際金融界の中心であつた爲英國依存の度が強かつたのであります。フランスの敗退によつて英本國は一大危機に曝され英國を中心とする國際經濟界も根本的變革の嵐に見舞はれんとして居りますので此の情勢に順應する根本對策を樹つる必要に迫られて居ります。我爲替政策は既にポンドリンクを放棄してドルリンクに切り替へられては居るが輸出の半以上を依然ポンド決濟市場に向けて居り勿論ポンド決濟のものは向後銀行にて爲替買入しないことになりましたから、相當減少することと思ひますが、ポンドの消長は印度・南阿弗利加・濠洲・加奈陀等自治領並植民地等の爲替に影響を及ぼすのみならず中立國の離脱によりポンド決濟市場は一路崩潰の途を辿りドル決濟市場が夫丈擴大されることとなると思ひます。隨つて我國に於ても現實の問題として充分考慮されねばならないのであります。

夫について昨今貿易業者の大問題であります磅貨地域向輸出硬塞による對策であります。即ち磅地域向既約定品の積出不能となつたものや運送の途中寄港地に陸揚せられた物の處分に付ては政府も特に御考慮を願ひたいのであります。是に要する金融並轉賣不能の爲業者の損失、リンク制商品に對する積出期間の延長又次期原材料の輸入配給許可等に關し緊急に適切な方法を講ぜられたいのであります。而て夫には當該貿易組合をして是が解決に協力せしむるやう致したいと思ひますから先づ

政府は是に對するアウトラインを御示しになつて出来る丈自治的に處理せしめるやうにすることが賢明な遣り方と思ふのであります。私は斯る問題はなるたけ政府に御迷惑をかけぬやう輸出組合自ら處理し其の及ばざる所を政府に御願ひするのが順序だと思ひます。何でもかでも政府々と政府をのみ頼りにするのはよくない事と思ひます。

最後に支那貿易と聯銀券問題に付て御願ひ申し上げます。御承知の如く北支並中南支共非常に物資缺乏を來して居ります。隨つて非常に物價が高くなつて居ります。是は支那人の賣り惜みと輸入難の爲であります。我國では輸出統制をして前年度の實績より多く輸出しない様にして居りますから益々物資が少くなり聯銀券の増發法幣の暴落と相俟つて尙一層物價高を辿ると思ひます。而て、國內物價と非常な開きを生じ一部業者に不當な利益を與へる事になりますから物資配給統制機構を整備しまして現在の東亞輸出組合並其の他輸出組合を利用して支那に於ける既存配給機關に適正價格で賣渡し其の差益を積立て其の資金により支那より輸入する物資の輸入補償金として交付するのみならず其の一部を政府に獻納させて第三國輸出増進資金に充當するやうにせられたいのであります。又聯銀券に付ては最も重要な問題で政府は民間と意見の一致しないものがあります。聯銀券と圓を切り離さなければならぬとの説もあれば調整の必要はあるが切り離してはいけぬ其の價格を維持していかなければならぬとの説を主張される方もあります。又此の儘ではいかぬから將來増發せず向後は軍票でやればよいとの説を樹てる人もあり、興亞院は増發を止めることは出來ぬ聯銀券即軍票であると云はれて居ります。其の説は區々で一致しませんが何れにするも通貨膨張の是正を圖ることは必要であります。承る所によりますと出先軍部は相當多額の物資を現地で買入れて居られるさうであります。内地から四倍も五倍も物價が高いのでありますから非常な不經濟で内地で二千萬圓の資金で買入れの出来るものを支那では一億圓を要するのでありますから夫丈聯銀券又軍票を多く増發することになり、通貨は一層膨張し國家とすれば非常な損失になると思ひまして心配して居ります。又陸軍宣撫班で支那人を愛撫、職業を與ふる爲に色々産業の獎勵に努めて居られます。其の内に我國の産業と利害拮抗するものがありまして脅威を感じて居ります。同じ獎勵をせられるにしましても我國の産業と云ふことを先づ念頭に持たれて我産業に悪影響を與へざるもの即ち棉とか羊毛とか云ふやうに我國に生産さ

れないものを獎勵助長せられたいのでありますから何うか特に御注意を願ひたいのであります。

吾貿易協會は明治三十八年に創立せられまして茲に三十六年殆んど全市の貿易業者と其の關係業者を網羅して居りまして對外貿易の發展振興の爲に一意専心努力して居ります。殊に今日非常時局に處し一層其の使命の重大さを痛感して會員一同協力是が目的に精進して居ります。而て私共は多年實業界で百戰練磨の閣下を商工大臣として戴くことを誇りとし大いに意を強ふして居ります。何うか宜敷く御指導御鞭撻下さいまして私共所期の目的達成に御力添へ下さいませうやう御願ひ申し上げます。(了)

120
36

昭和十五年七月十日印刷
昭和十五年七月十二日發行

〔非賣品〕

編輯人 齋藤 眞

印刷人 鈴木清 五

印刷所 橫濱活版會

發行所 法人團 橫濱貿易協會

橫濱市中區海岸通一ノ一角

電話本局 一三〇七三番

振替口座 東京六八八三四番

橫濱 六二〇四三番

終

